

令和7年度から新1年生の正式な学級編成を5月に行います (4月はプレクラスで緩やかにスタート)

幼稚園やこども園等から小学校という新しい環境に移行する際、児童が生活リズムの大きな変化や新しいルールへうまく馴染めず、学級内での集団形成や学習活動がスムーズに進まない状態となることがあります(いわゆる「小1プロブレム」)。全国的な課題として、各学校において、その対策が求められています。本校におきましても、この課題に対応する一つの方策として、学級編成の方法を見直すこととしました。

《これまでの学級編成》 性別や地域、教育相談の内容など、限られた情報をもとに学級編成を行ってきました。



《今後の学級編成の考え方》

活用してきた入学前の情報に加え、学校生活への適応状況を取り入れることによって、よりバランスのとれた学級編成を行います。

- めざす学級の姿 ☆ 児童にとって【安心して学び、成長できる場】
- ☆ 教員にとって【一人ひとりに寄り添い、指導しやすい環境】



入学式前

- 入学前の情報をもとに、プレクラスを編成します。



《プレクラス期間》 入学式から4月末(※)まで

- 入学式では、1年生の担当教員とプレクラスを発表します。
- 担当教員が各プレクラスを交代しながら指導します。
- 学校生活への適応に重点をおき、国語や算数などの学習を少しずつ取り入れていきます。
- 期間中、保護者の方からの連絡や相談は、1年生の担当教員が連携して対応します。
- 担当教員や支援教育コーディネータが、児童の学校生活への適応状況や、学習集団としての課題把握に努めます。
- 関係教員が、児童・集団の状況を共有し、よりよい学級編成に向けて協議します。



《正式な学級での運用開始》 5月当初(※)から年度末まで

- プレクラス期間中に収集した児童情報などをもとに、正式な学級を編成します。
- 各学級に担任を位置づけ、各学級担任等が連携・協力しながら教育活動を進めます。

※プレクラス期間の終了日は4月30日を基準として年度ごとに決定します。



プラス

《学校支援ボランティア「ドリームメイト」等によるサポート》

- 1年生が学校生活を楽しく感じ、円滑に適應することができるよう以下に取り組んでいます。
 - 下駄箱の使い方、ランドセルの置き方など「キャッツハンド(地域の方)」が登校後をサポート
 - 「リーディングスタッフ(図書ボランティア)」・更生保護女性会の方が「本の読み聞かせ」を実施
 - 「ドリームメイト(登録制ボランティア)」が校外学習等を安全見守りでサポート
- ※その他、2年生が引率する学校探検、高学年による給食や掃除のサポートなどの異学年交流を推進

